

Windows 10でパスワード保護共有を有効/無効にする方法

対象機種	
対象OS	Windows 10 Home Windows 10 Pro

Q Windows 10で、パスワード保護共有を有効/無効にする方法について教えてください。

A 接続するネットワークのセキュリティレベルに応じて、パスワード保護共有を有効または無効に設定する必要があります。

はじめに

Windows 10では、パスワード保護共有は、既定で有効に設定されています。この設定が有効になっていると、パスワードを設定していないパソコンの共有フォルダーに、他のパソコンからネットワークを介して不正アクセスすることを防ぎます。


接続しているネットワークのセキュリティの設定によっては、パスワード保護共有が有効になっていると、共有フォルダーへアクセスできない場合があります。

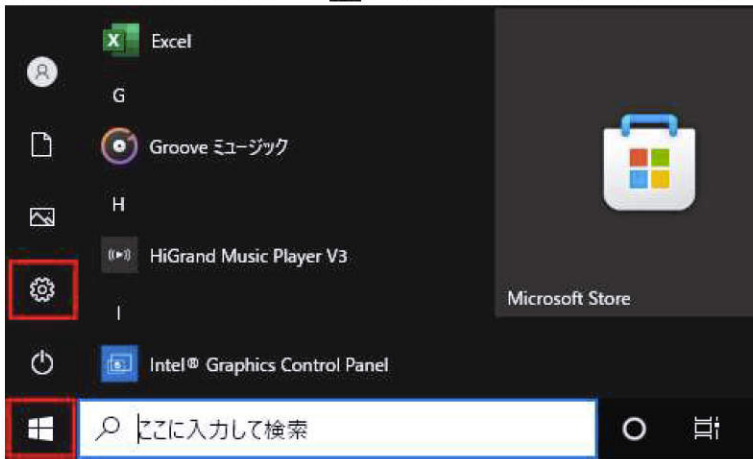
原因の特定のためにパスワード保護共有を無効にする場合は、ここで案内している手順を参照してください。

※ Windows 10のアップデート状況によって、画面や操作手順、機能などが異なる場合があります。

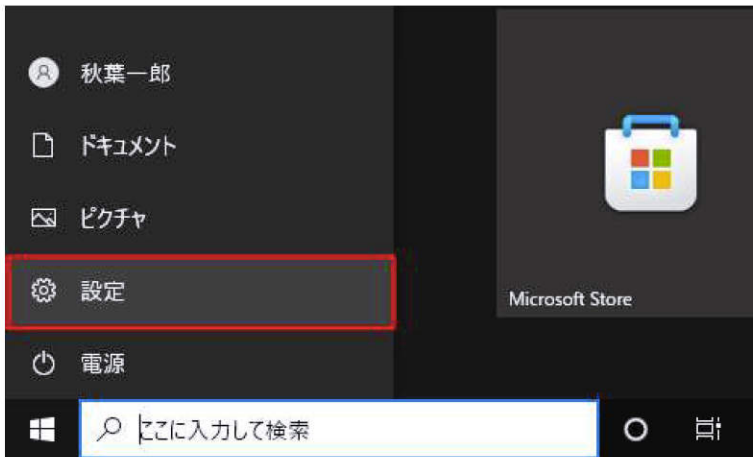
操作手順

Windows 10でパスワード保護共有を有効または無効に設定するには、以下の操作手順を行ってください。

1. 「スタート」をクリックし、「」（設定）にマウスカーソルを合わせます。



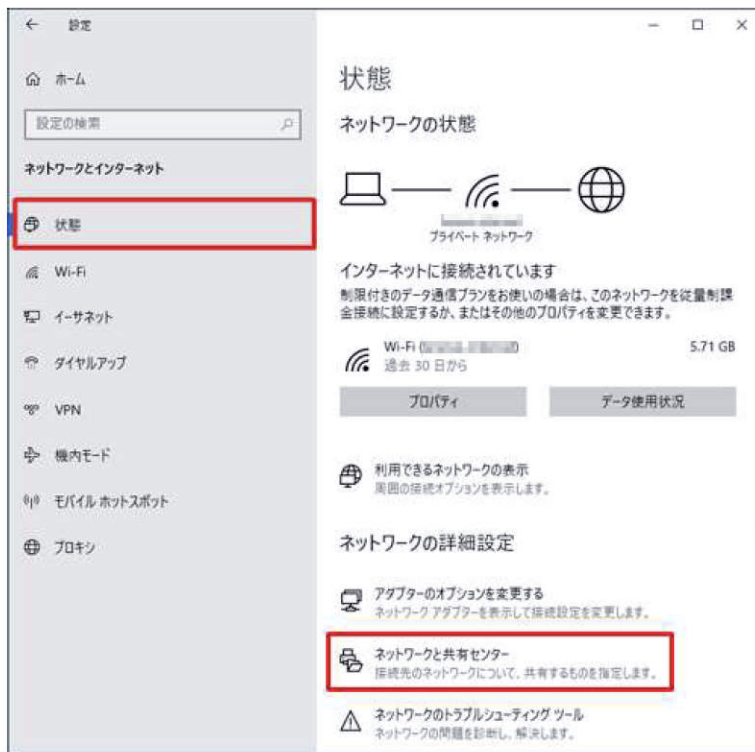
2. 表示されたメニューから「設定」をクリックします。



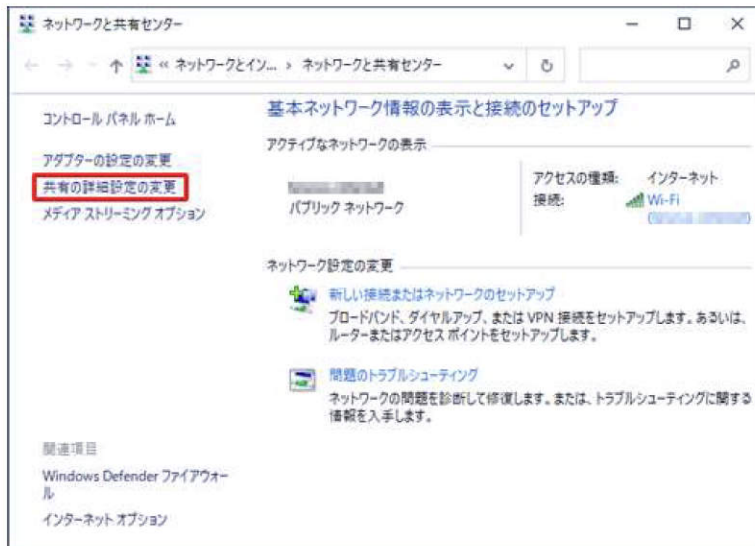
3. 「設定」が表示されます。
「ネットワークとインターネット」をクリックします。



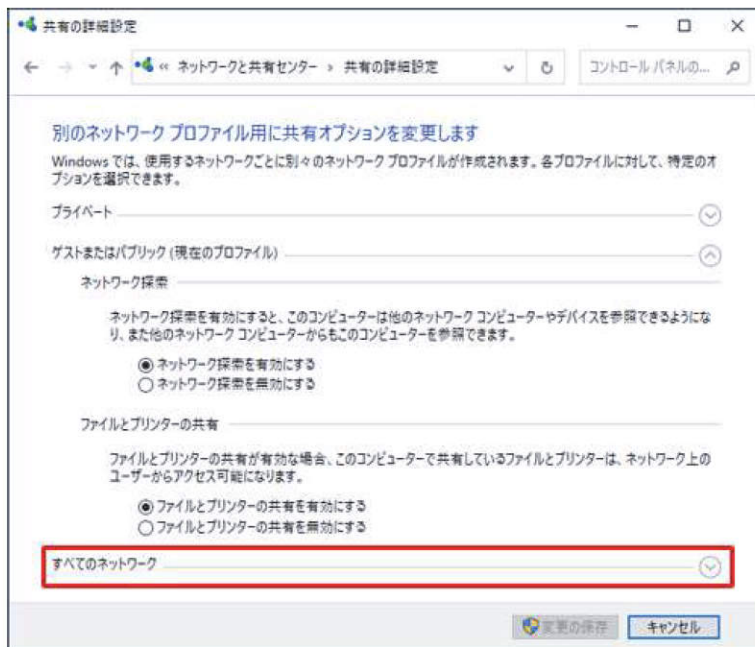
4. 画面左側から「状態」をクリックし、「ネットワークの詳細設定」欄の「ネットワークと共有センター」をクリックします。



5. 「ネットワークと共有センター」が表示されます。
画面左側から「共有の詳細設定の変更」をクリックします。



6. 「共有の詳細設定」が表示されます。
「すべてのネットワーク」をクリックします。



7. 「パスワード保護共有」欄の有効あるいは無効のいずれかをクリックし、「変更の保存」をクリックします。

パスワード保護共有を有効にする

ユーザー名とパスワードを知っているユーザーのみに共有範囲を制限します。

パスワード保護共有を無効にする

ユーザー名とパスワードを入力せずに共有プリンターを使用できるようにします。



※ 既定では「パスワード保護共有を有効にする」に設定されています。

8. 設定が完了したら、画面右上の「×」（閉じる）をクリックして画面を閉じます。

以上で操作完了です。